

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ロブテックス
 コード番号 5969 URL <https://www.lobtex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 俊為
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 森下 幸治
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

TEL 072-980-1110
2026年6月25日

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,711	0.1	182	△11.5	191	△14.1	122	58.9
2025年3月期	5,708	△3.7	205	△41.9	222	△48.7	77	△72.4

（注）包括利益 2026年3月期 175百万円（183.1%） 2025年3月期 62百万円（△85.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	65.77	-	2.5	2.2	3.2
2025年3月期	41.38	-	1.6	2.5	3.6

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	8,418	4,961	58.9	2,657.04
2025年3月期	8,611	4,841	56.2	2,592.90

（参考）自己資本 2026年3月期 4,961百万円 2025年3月期 4,841百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	205	△66	△451	1,649
2025年3月期	289	△138	△654	1,961

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	0.00	-	30.00	30.00	56	72.5	1.2
2026年3月期	-	0.00	-	30.00	30.00	56	45.6	1.1
2027年3月期（予想）	-	0.00	-	30.00	30.00		46.7	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,730	0.3	180	△1.2	180	△5.9	120	△2.3	64.26

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	2,000,000株	2025年3月期	2,000,000株
2026年3月期	132,600株	2025年3月期	132,600株
2026年3月期	1,867,400株	2025年3月期	1,867,402株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,237	1.8	21	58.0	201	19.5	164	24.7
2025年3月期	4,164	△0.6	13	△75.3	168	△36.0	131	△34.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	87.84	-
2025年3月期	70.43	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	7,402		4,324		58.4		2,315.82	
2025年3月期	7,458		4,167		55.9		2,231.86	

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,324百万円 2025年3月期 4,167百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度の我が国経済は、雇用や所得環境の改善が見られた一方で、資材価格高騰等による物価の上昇、ウクライナや中東情勢の緊迫化による原油価格の高止まりや、米国による関税政策によって、先行きが不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当社グループでは、経営ビジョン「モノづくりのプロにこたえ、モノづくりの楽しさを育む」、経営スローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求にこたえ、つくる楽しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の発信と浸透を更に進め、経営課題である「業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る」を追求し、経営目標達成に向け努力してまいりました。

そして、その経営ビジョンを押し進めるにあたり、経営課題の解決に向け、新規開発事業部、ハンドツール事業部、ファスニング事業部の3事業部において事業収支改善を徹底することで「業務の整流化」と「利益体質の強化」を図りました。

新規開発事業部では、新規商品の開発、新規調達先の開拓を加速、充実を図りました。

ハンドツール事業部では、開発から生産までの商品化プロセスを加速させ、安定的且つ効率的供給体制を構築し、特に生産拠点であるグループ会社、鳥取ロブスターツール株式会社との連携を図ることにより収益力の強化を行いました。

ファスニング事業部では、需要が増加している接合作業の自動化装置など、ファスニング分野のさらなる伸長を図るため、技術開発、営業、アフターサービス部門が一体となり、お客様の要求に“きめ細やかに”そして、市場ニーズを的確に捉えるべく製販一体となって対応しました。また、グループ会社でありファスナー専門商社の株式会社ロブテックスファスニングシステムと連携の下、営業力の強化を図り、同社の管理、品質、技術部門を当社と連携することで販路拡大に特化・集中できる体制としたことにより、省人化を目的としたリベッティングの自動機やシステム物件、並びにコンストラクションファスナーの案件が増加傾向にあり、着実に受注に結びつきました。

その結果、売上高は前年同期比0.1%増の5,711百万円（前年同期5,708百万円）微増となりました。利益面におきましては、営業利益は同11.5%減の182百万円（同205百万円）、経常利益は同14.1%減の191百万円（同222百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は前年の繰延税金資産の一部取り崩し影響が無くなり、同58.9%増の122百万円（同77百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 金属製品事業

ハンドツール事業では、国内売上においては、電設工具が好調でしたが、海外売上においては、特に韓国における市況の低迷が影響し、プライヤ類の販売が低調に推移しました。また、新シリーズである“J-CRAFT99”においては販売を強化し、国内海外ともに新規取扱店の拡大が進んでいます。

一方、ファスニング事業においては、2024年6月に連結子会社である株式会社ロブテックスファスニングシステムを100%子会社化したことに伴う一部商品のグループ会社外への移管による売上減少の影響がありましたが、国内・海外ともに省人化を目的としたリベッティングの自動機やシステム物件、並びにコンストラクションファスナーの案件が増加傾向にあり、特に国内では着実に受注・売上に結びつきました。

その結果、金属製品事業の合計売上高は、前年同期比0.1%増の5,467百万円（前年同期5,461百万円）と微増しましたが、セグメント利益については、新規アイテムの生産・発売と在庫評価に関する費用発生に伴う売上原価率の上昇があり、同22.5%減の67百万円（同87百万円）となりました。

② レジャー事業

ゴルフ練習場における売上高は、サービス向上や集客施策を実施してまいりました結果、来場者数は微増したものの、一人当たりの売上高が減少したことなどにより、前年同期比1.3%減の243百万円（前年同期247百万円）となりました。セグメント利益については、減収影響に加え、経費節減に努めたものの、練習用ボールの一部入れ替え等による運営維持費用等の増加があり、同3.4%減の114百万円（同118百万円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は8,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ193百万円減少しました。

（資産）

流動資産は前連結会計年度末比159百万円減の5,598百万円となりました。これは主に売掛金が増加する一方で、現金及び預金や棚卸資産が減少したことによるものです。

固定資産は同34百万円減の2,819百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価上昇による増加や設備投資の実施による増加がある一方で、減価償却費の計上による減少があったことによるものです。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末比46百万円増の2,298百万円となりました。これは主に買掛金やリース債務が増加したことによるものです。

固定負債は同359百万円減の1,158百万円となりました。これは主に長期借入金が減少したことによるものです。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末比119百万円増の4,961百万円となりました。これは主に配当支出による減少がある一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加や投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加があったことによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末に比べ312百万円減少（前年同期503百万円減少）し、1,649百万円となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

売上債権の増加や法人税等の支払いがありましたが、減価償却費や税金等調整前当期純利益の計上などにより、資金が205百万円増加（前年同期289百万円増加）しました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

有形固定資産の取得を主因に、資金が66百万円減少（前年同期138百万円減少）しました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

借入金の返済や配当金の支払いなどにより、資金が451百万円減少（前年同期654百万円減少）しました。

（4）今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、資材価格高騰等による物価の上昇、ウクライナや中東情勢の緊迫化による原油価格の高止まりや、米国による関税政策によって、世界経済への影響は、より一層、先行きが不透明な状況となっております。

このような見通しの中、当社グループでは、経営ビジョン「モノづくりのプロにゆだね、モノづくりの愉しさを育む」、経営スローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求に応えるとともに、つくる愉しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の浸透と発信を更に進め、経営課題である「業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る」を追求し、経営目標達成に向け努力してまいり所存であります。

特に主力であるハンドツール事業においてはJ-CRAFT99シリーズを中心に新規販路開拓を進め、“エビ印工具”の更なるブランド力の向上を図り、ファスニング事業については、前年より案件が増加傾向にある、省人化を目的とした自動機やシステム物件関連商品やコンストラクションファスナーの販売により一層の強化を図ってまいります。

次期の見通しといたしましては、連結売上高で5,730百万円、連結営業利益で180百万円、連結経常利益で180百万円、親会社株主に帰属する当期純利益で120百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により作成する財務諸表が当社グループの経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断しております。

また、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,287,897	1,975,711
受取手形	63,826	27,959
売掛金	870,871	1,096,315
電子記録債権	227,099	197,830
商品及び製品	1,443,285	1,513,923
仕掛品	435,152	349,012
原材料及び貯蔵品	330,447	306,734
その他	98,965	130,947
流動資産合計	5,757,545	5,598,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	721,747	662,390
機械装置及び運搬具 (純額)	289,800	244,631
工具、器具及び備品 (純額)	99,565	72,522
土地	668,226	668,226
リース資産 (純額)	163,277	157,499
建設仮勘定	5,925	9,178
有形固定資産合計	1,948,542	1,814,449
無形固定資産		
リース資産	18,724	20,530
その他	11,536	9,672
無形固定資産合計	30,261	30,202
投資その他の資産		
投資有価証券	657,409	746,363
退職給付に係る資産	150,151	158,683
繰延税金資産	46,390	51,753
その他	21,131	18,265
投資その他の資産合計	875,081	975,066
固定資産合計	2,853,885	2,819,718
資産合計	8,611,431	8,418,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	232,055	259,680
短期借入金	1,515,870	1,519,864
リース債務	38,078	53,542
未払法人税等	57,968	57,020
契約負債	52,084	57,681
その他	355,658	350,534
流動負債合計	2,251,715	2,298,323
固定負債		
長期借入金	1,333,386	972,558
リース債務	90,551	84,151
繰延税金負債	5,342	9,105
退職給付に係る負債	87,968	91,777
その他	480	480
固定負債合計	1,517,728	1,158,072
負債合計	3,769,443	3,456,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	960,000	960,000
資本剰余金	493,710	493,710
利益剰余金	3,279,500	3,346,290
自己株式	△164,534	△164,534
株主資本合計	4,568,676	4,635,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	273,310	326,292
その他の包括利益累計額合計	273,310	326,292
純資産合計	4,841,987	4,961,758
負債純資産合計	8,611,431	8,418,154

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	5,708,563	5,711,753
売上原価	4,002,310	4,007,315
売上総利益	1,706,252	1,704,437
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	543,850	566,563
退職給付費用	11,352	3,427
減価償却費	75,126	75,352
その他	870,100	876,932
販売費及び一般管理費合計	1,500,430	1,522,276
営業利益	205,821	182,161
営業外収益		
受取利息	1,031	4,061
受取配当金	22,020	25,703
受取家賃	4,864	7,405
受取精算金	16,286	—
助成金収入	—	1,879
その他	4,265	7,376
営業外収益合計	48,468	46,426
営業外費用		
支払利息	30,468	34,951
その他	1,128	2,341
営業外費用合計	31,597	37,292
経常利益	222,692	191,295
税金等調整前当期純利益	222,692	191,295
法人税、住民税及び事業税	104,201	94,817
法人税等調整額	38,709	△26,333
法人税等合計	142,911	68,484
当期純利益	79,781	122,811
非支配株主に帰属する当期純利益	2,502	—
親会社株主に帰属する当期純利益	77,278	122,811

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	79,781	122,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,682	52,981
その他の包括利益合計	△17,682	52,981
包括利益	62,099	175,793
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	61,013	175,793
非支配株主に係る包括利益	1,085	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	960,000	491,045	3,267,581	△164,523	4,554,103	289,575	289,575	252,415	5,096,094
当期変動額									
剰余金の配当			△65,359		△65,359				△65,359
親会社株主に帰属 する当期純利益			77,278		77,278				77,278
自己株式の取得				△10	△10				△10
非支配株主との取引 に係る親会社の 持分変動		2,664			2,664				2,664
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						△16,264	△16,264	△252,415	△268,680
当期変動額合計	—	2,664	11,919	△10	14,573	△16,264	△16,264	△252,415	△254,107
当期末残高	960,000	493,710	3,279,500	△164,534	4,568,676	273,310	273,310	—	4,841,987

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	960,000	493,710	3,279,500	△164,534	4,568,676	273,310	273,310	—	4,841,987
当期変動額									
剰余金の配当			△56,022		△56,022				△56,022
親会社株主に帰属 する当期純利益			122,811		122,811				122,811
自己株式の取得									
非支配株主との取引 に係る親会社の 持分変動									
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						52,981	52,981		52,981
当期変動額合計	—	—	66,789	—	66,789	52,981	52,981	—	119,771
当期末残高	960,000	493,710	3,346,290	△164,534	4,635,466	326,292	326,292	—	4,961,758

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	222,692	191,295
減価償却費	225,359	222,834
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,636	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,865	3,808
受取利息及び受取配当金	△23,051	△29,765
支払利息	30,468	34,951
助成金収入	—	△1,879
為替差損益 (△は益)	17	△325
売上債権の増減額 (△は増加)	197,535	△160,308
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△166,708	39,214
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,815	27,624
その他の資産の増減額 (△は増加)	27,526	△48,382
その他の負債の増減額 (△は減少)	△50,269	18,905
小計	426,986	297,973
利息及び配当金の受取額	23,005	29,749
利息の支払額	△31,370	△35,196
助成金の受取額	—	1,879
法人税等の支払額	△129,327	△102,522
法人税等の還付額	—	13,253
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,294	205,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△553,200	△553,202
定期預金の払戻による収入	553,200	553,201
有形固定資産の取得による支出	△124,109	△55,029
無形固定資産の取得による支出	△979	—
投資有価証券の取得による支出	△10,321	△11,239
その他	△3,193	221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,604	△66,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△895,710	△706,834
リース債務の返済による支出	△42,495	△38,743
自己株式の取得による支出	△10	—
配当金の支払額	△65,359	△56,022
非支配株主への配当金の支払額	△14,000	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△236,836	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△654,411	△451,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△503,739	△312,186
現金及び現金同等物の期首残高	2,465,036	1,961,297
現金及び現金同等物の期末残高	1,961,297	1,649,110

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「金属製品事業」は、作業工具・ファスニングツール・工業用ファスナー・電設工具・切削工具等の製造販売をしております。「レジャー事業」は、ゴルフ練習場の運営をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は原価をもとに算出した価格によっております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表計上額
	金属製品事業	レジャー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,461,488	247,074	5,708,563	5,708,563
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,461,488	247,074	5,708,563	5,708,563
セグメント利益	87,026	118,795	205,821	205,821

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表計上額
	金属製品事業	レジャー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,467,857	243,895	5,711,753	5,711,753
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,467,857	243,895	5,711,753	5,711,753
セグメント利益	67,427	114,733	182,161	182,161

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,592.90円	2,657.04円
1株当たり当期純利益	41.38円	65.77円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	77,278	122,811
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	77,278	122,811
普通株式の期中平均株式数 (千株)	1,867	1,867

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。